

JAPANNEXT

JN-T2888UHDR/JN-280T4K
28型ワイドUHD(4K)
LEDモニター 液晶ディスプレイ

取扱説明書



重要： ご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みになり
安全のため正しくお使いください。

お読み頂きましたら、かならず保管してください。

もくじ

安全にご使用いただくために.....	2
お手入れと注意点について	3
注意.....	3
ようこそ！	3
クイックスタートガイド	4
付属品.....	5
インターフェイス ディスプレイ背景	5
ディスプレイボタンの説明	6
FREESYNC について.....	6
画面（OSD）メニュー	7
HDR について.....	9
故障かなと思ったら	10
主な仕様	11
外形寸法図	12
お客様サポート.....	13

安全にご使用いただくために

- ご使用になる前に、付属している全ての取り扱い説明書を必ずよくお読みください。
- モニターは安定した平面に置いてください。火事や感電の危険の予防のために、高温低温、多湿を避け、埃が溜まらないようにしてください。モニターに水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。
- モニター内部には電圧の高い部分があり、万が一接触してしまいますと重症を負う危険や、火災の原因になる恐れがありますので、モニターのキャビネットは決して開けないでください。
- 電源供給部が破損してしまった場合は、当社サービスセンターあるいは販売店にお問い合わせください。決してご自分での点検や修理を試みないでください。
- ご使用前に、ケーブルが全て正しく接続されていること、電源コードが損傷していないことをご確認ください。万が一何らかの損傷または不明な点を発見した場合は、直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネット上部または背面にある細長い隙間および開口部は本製品に必要な通風孔です。これらの穴を塞がないでください。適切に通気が施されていない状態で、本製品をヒーター等の熱源の近くまたは上に置くことのないようご注意ください。
- モニターのキャビネット開口部には、異物を入れたり液体をこぼしたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- モニターの稼働の際は、本製品のラベルに記載されたタイプの電源を必ずご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お住まいの地域の電力会社までお問い合わせください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。
- 電力サージによる損傷からディスプレイを守るため、長期にわたって使用しない場合または雷雨時には装置の電源コードを抜いておいてください。
- 本製品の満足いく操作性を確保するために、PCでのご利用の際には、AC100-240Vの範囲内の記載がある適切に構成されたソケットを搭載したPCでのみ、本製品をご利用ください。
- モニターに技術的な問題や不明点が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。(アースコードがついている場合のみ)
- 本製品は24時間連続使用することを前提として設計されておりません。24時間連続して使用しないでください。尚、長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
- 付属の電源コードは本製品専用となります。その他の機器に使用しないでください。

目を大切にしてお使いください

暗い部屋でのご使用、長時間連続でのご使用は目が疲れます。

1時間に5~10分の休憩をし、適度に明るい部屋でご使用ください。

お手入れと注意点について

本製品のクリーニングを行う前に、電源スイッチを切ってから全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。

クリーニングの仕方

フロントパネル：清潔な柔らかい布などでやさしく拭いてください。取り難い汚れには液晶パネル専用の中性クリーナーでわずかに湿らせた柔らかい布をご使用ください。

キャビネット：中性クリーナーで湿らせた柔らかい布などで拭いてください。

注意

- モニターのお手入れには、アルコールやアセトン入りのクリーナーや洗剤は使用しないでください。必ず液晶モニター専用クリーナーをご使用ください。液体状のクリーナーを画面に直接吹き付けることはしないでください。万が一、クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電や火災を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。液晶パネルは傷つきやすいので固いものでこすったりしないでください。
- モニターを持ち上げたり移動させたりする時は、あらかじめ電源スイッチを切り、全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。モニター設置の際は、正しい方法で持ち上げてください。モニターを持ち上げたり運んだりする際は、本体の縁部分をつかむようにしてください。決してモニターをスタンドやコードで持ち上げないでください。

下記に記載された症状は、モニターの正常な状態です。

- ご使用初期において、バックライトの性質により画面にちらつきが起こることがあります。この症状が出た場合には、一度電源を切り再度入れ直してご確認ください。
- デスクトップパターンや表示する色や明るさによっては、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。
- 同じ画像を長時間表示すると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、ゆっくり画面は回復していきます。または数時間電源をオフにすると直ります。
- 画面がフラッシュしたり真っ黒になったり、あるいは動作しなくなってしまう場合には、決してご自分で修理をせず、サービスセンターまたは販売店にご連絡の上、修理を依頼してください。

ようこそ！

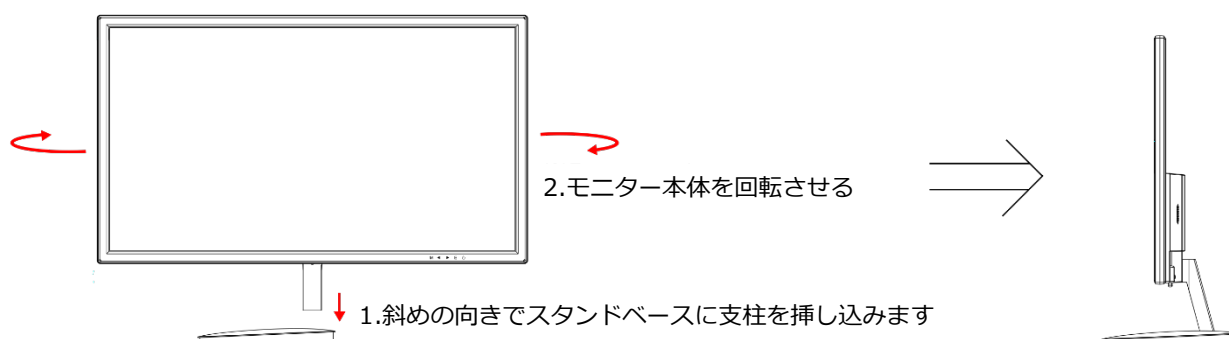
JAPANNEXT の JN-T2888UHDR/JN-280T4K 液晶モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。搭載のパネルは UHD (3840X2160) の解像度に対応しています。本来の性能が発揮できるように UHD(4K)の解像度でを使用することをおすすめします。UHD 未満の解像度では、本来の性能は発揮できません。

クイックスタートガイド

モニターベースの組み立て

注意 * 液晶パネルは損傷しやすい為、組み立ての際は十分注意して作業してください。

1. 平らで安定した台の上にやわらかい布を敷き、その上に本体の画面を下にして置きます。
2. スタンド台座を安定した台の上に置きます。
3. モニター本体を両手で持ちあげ、モニター画面を向かって右斜めの向きで台座に差し込みます。画面の向きを正面に戻すように回転させて台座とモニターを固定します。



4. モニターと台座がしっかり固定されていることを確認します。

コンピュータとの接続

1. モニターおよびコンピュータの電源が OFF になっていることを確認してからケーブルを繋いでください。
2. モニターに電源ケーブルや対応しているケーブル(HDMI, DP) を取り付けます。コンピュータにもケーブル(HDMI, DP) を取り付けます。
3. モニターおよびコンピュータの電源を ON にします。

警告 * 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
(アースリンクがついている場合のみ)。

また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください

注意 * 不具合が発生する場合がありますので、HDMI, DP ケーブルは同時に接続しないでください。1 台のコンピュータに 1 本だけ接続してください。

付属品



マニュアル



電源アダプター



電源コード

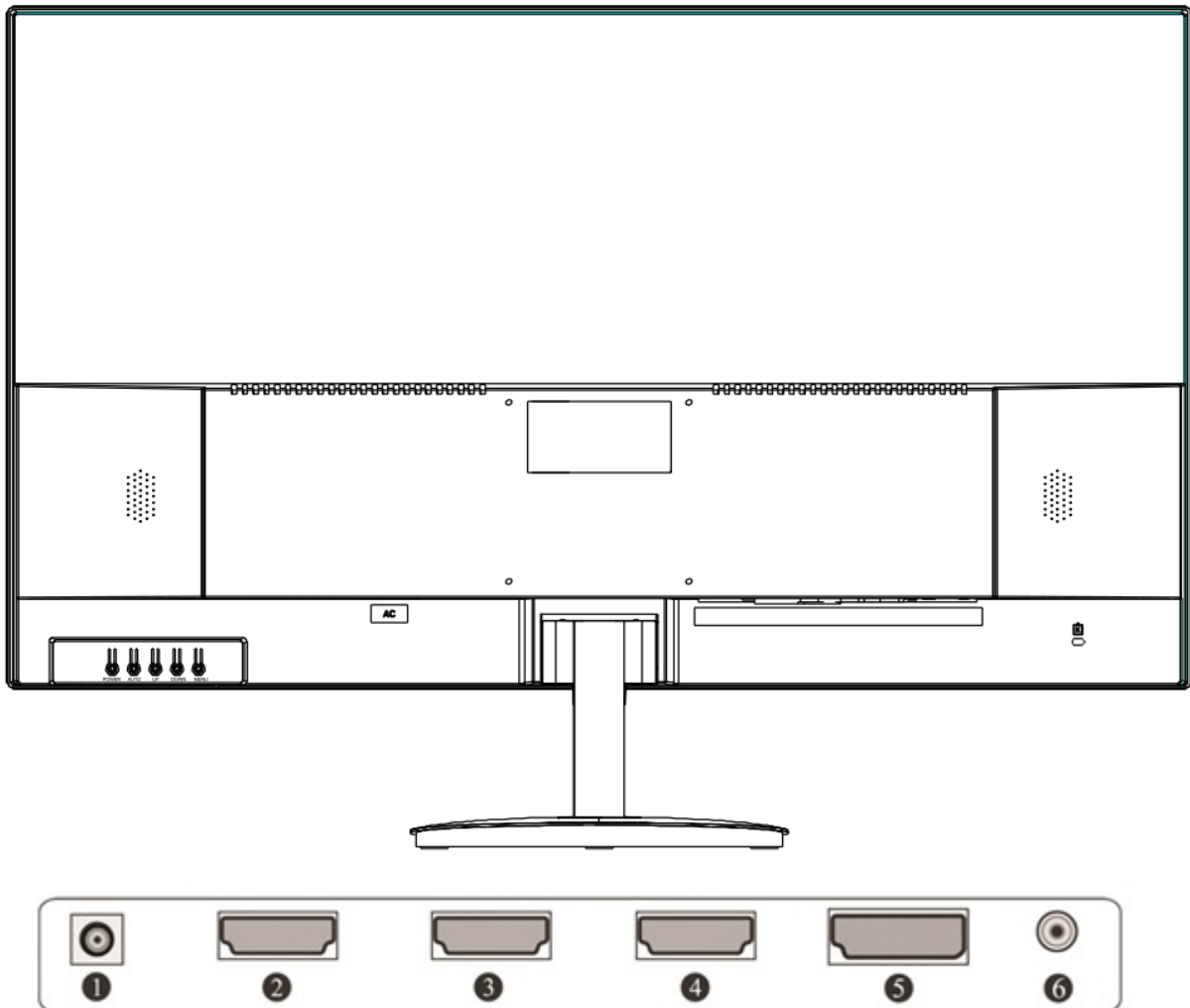


HDMI ケーブル

*保証書はマニュアル内がない場合は別途ついております。

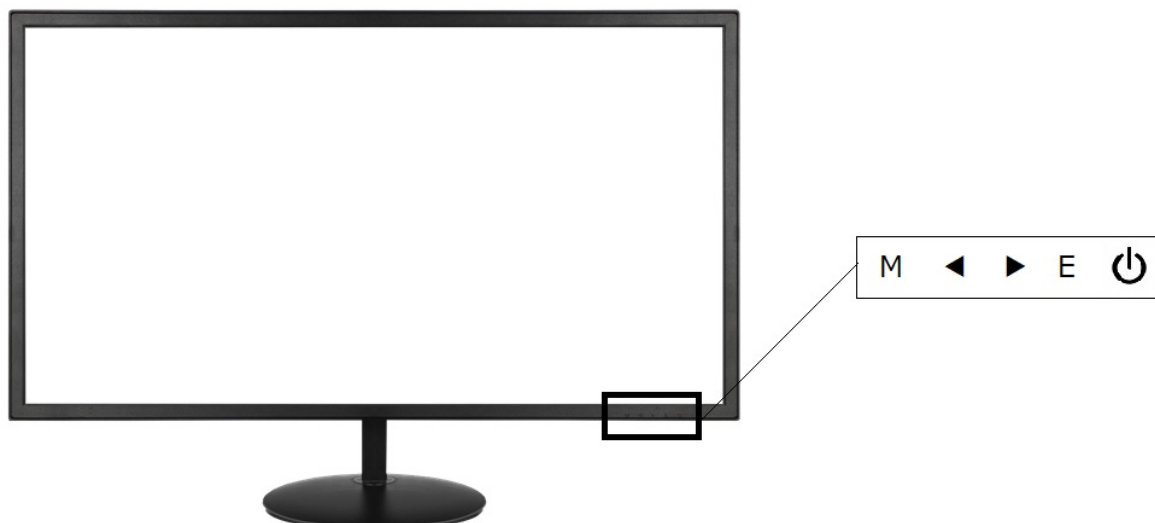
*付属の電源コードは本製品専用となります。その他の機器に使用しないでください。

液晶ディスプレイ背景/オーディオ入出力の仕方



- ① **電源ポート**:電源アダプターを接続しご使用ください。
- ②③ **HDMI2-3 ポート** : HDMI 1.4 (4K@30Hz)対応ポートとなります。HDMI 交換デバイスを接続する際に使用します。
- ④ **HDMI1 ポート** : HDMI 2.0 (4K@60Hz)対応ポートとなります。HDMI 交換デバイスを接続する際に使用します。
- ⑤ **DP ポート**: このポートは DisplayPort 交換デバイス専用です(4K@60Hz 対応)。
- ⑥ **オーディオ出力ポート** : イヤホンまたはスピーカーを接続してご使用ください。

ディスプレイボタンの説明



M	OSD メニューを開きます。 選択した画面メニュー項目を実行する場合にこのボタンを押します
◀	OSD メニューで下に移動します。選択されたファンクション値を下げます。 ホットキー：音量調整メニューを表示
▶	OSD メニューで下に移動します。選択されたファンクション値を上げます。 ホットキー：明るさ調整メニューを表示
E	表示されているメニューを閉じます。 選択されたファンクションから一段階戻ります。 ホットキー：ソース選択画面を表示
⏻	ディスプレイ電源のオン/オフを切り替える際、このボタンを押します。
電源 LED	LED 青点灯時：モニター正常起動 LED 赤点灯時：モニタースタンドバイ LED 消灯時：電源オフ状態

FreeSync について

FreeSync 非対応の製品などについて：AMD 社製のグラボ以外のグラボなどを使用される場合は freeSync をオフの状態でご使用ください。オンにして使用されると支障が出る場合があります。

FreeSync 対応の製品について：なお、AMD 社製のグラボの中で freeSync 非対応のものもありますので、ご使用出来ない場合はご確認ください。

HDMI 1 (v2.0)のみ対応となります。HDMI2-3(v1.4)は非対応となります。

画面 OSD メニュー

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント		
入力ソース	DP		入力ソースの選択		
	HDMI1				
	HDMI2				
	HDMI3				
明るさ・コントラスト	明るさ	0-100	明るさを 0~100 の範囲で調整		
	コントラスト	0-100	コントラストを 0~100 の範囲で調整		
	DCR	On/Off	DCR をオンまたはオフにする		
色設定	ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマの数値を設定		
	ピクチャーモード	スタンダード		画像モードを選択	
		省エネ			
		ムービー			
		ゲーム			
		FPS			
		RTS			
	色温度	暖色		自動で暖色系に設定	
		ノーマル		通常設定	
		寒色		自動で寒色系に設定	
		USER	赤	0-100	ユーザーの色を 0-100 の範囲で調整
			緑	0-100	
	青		0-100		
ブルーライト軽減	OFF/ブルーライト軽減 1-3		ブルーライトを OFF/1~3 で調整		
色相	0-100		色相を 0~100 の範囲で調整		
彩度	0-100		彩度を 0~100 の範囲で調整		
画質設定	シャープネス	0-100 (10 毎)	シャープネスを 0~100 の範囲で調整		
	応答速度	Off/High/Middle/Low	応答速度を設定		
	ノイズリダクション	Off/High/Middle/Low	ノイズリダクションを設定		
	超解像度	Off/High/Middle/Low	超解像度を設定		
	Dynamic Luminous Control	On/Off	DynamicLuminousControl をオンまたはオフ		
ディスプレイ設定	アスペクト比	ワイドスクリーン	アスペクト比を設定		
		4 : 3			
		1 : 1			
		Auto			

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント
オーディオ	ミュート	オン / オフ	ミュートをオンまたはオフ
	音量	0-100	音量を 0~100 の範囲で調整
マルチウィンドウ	マルチウィンドウ	オフ	マルチウィンドウを選択
		PIP モード	
		PBP 2Win	
		PBP 3Win	
		PBP 4Win	
	SubWin2 入力	DP、HDMI1、HDMI2、HDMI3	ウィンドウのソースを選択
	SubWin3 入力	DP、HDMI1、HDMI2、HDMI3	ウィンドウのソースを選択
	SubWin4 入力	DP、HDMI1、HDMI2、HDMI3	ウィンドウのソースを選択
	PIP サイズ	Small/Medium/Large	サブウィンドウの大きさを設定
PIP 位置	TOP-RIGHT/TOP-LEFT BOTTOM-RIGHT/BOTTOM-LEFT	サブウィンドウの位置を設定	
SWAP		ウィンドウを入れ替えます	
OSD	言語	英語、日本語など	OSD メニューの言語を選択
	OSD 水平位置	0-100	水平位置を 0~100 の範囲で調整
	OSD 垂直位置	0-100	垂直位置を 0~100 の範囲で調整
	OSD 透明度	0-100 (20 毎)	透明度を 0~100 の範囲で調整
	OSD タイマー	5-100 (5 毎)	タイマーを 5~100 の範囲で調整
	OSD 回転	Normal/90/180/270	OSD メニューの角度を設定
その他の設定	FreeSync	on/off	FreeSync をオンまたはオフ
	HDR	on/off	HDR をオンまたはオフ
	リセット		設定を工場出荷時にリセット

※DCR,HDR オン時は、明るさなどの項目を変更出来ません。

JAPANNEXT HDR10 について

HDR は High Dynamic Range(ハイダイナミック レンジ)の略となります。従来の SDR Standard Dynamic Range(標準ダイナミック レンジ)よりも広範囲の明るさを表現できる表示技術です。

画面 (OSD) メニューの HDR MODE を AUTO に設定すると、プレイヤーとコンテンツに互換性がある場合、モニターは自動的に HDR 機能を有効にすることがございます。



Windows10 の設定によっては、HDR が適切に表示できない場合がございます。

Windows 10 の HDR に関する設定のオン/オフを確認してください。

設定画面の開き方

[設定] > [システム] > [ディスプレイ]

HDR 機能は HDR コンテンツのみ有効となります。

Windows10 の HDR 設定をオンにした場合、デスクトップ表示が標準ダイナミック レンジ (SDR) モードに設定した場合より暗くなることがあります。これは、故障ではなくモニターによる HDR 信号と SDR 信号の解釈が異なるためです。

通常の PC 使用時は HDR 機能をオフにしてご使用ください。

グラフィックカードのスペックによっては、モニターの HDR に関する機能がオンのときに、写真や文字が正常に表示されない場合がございます。

注：HDR 機能は、HDMI 入力ポートのみ使用可能です。

注：HDR 機能を有効にするには、接続機器やコンテンツが HDR に対応している必要があります。

注：Windows 10 Fall Creators Update (バージョン 1709) でも、グラフィックボードが HDR 対応していない場合は、Windows の HDR に関する設定は表示されません。

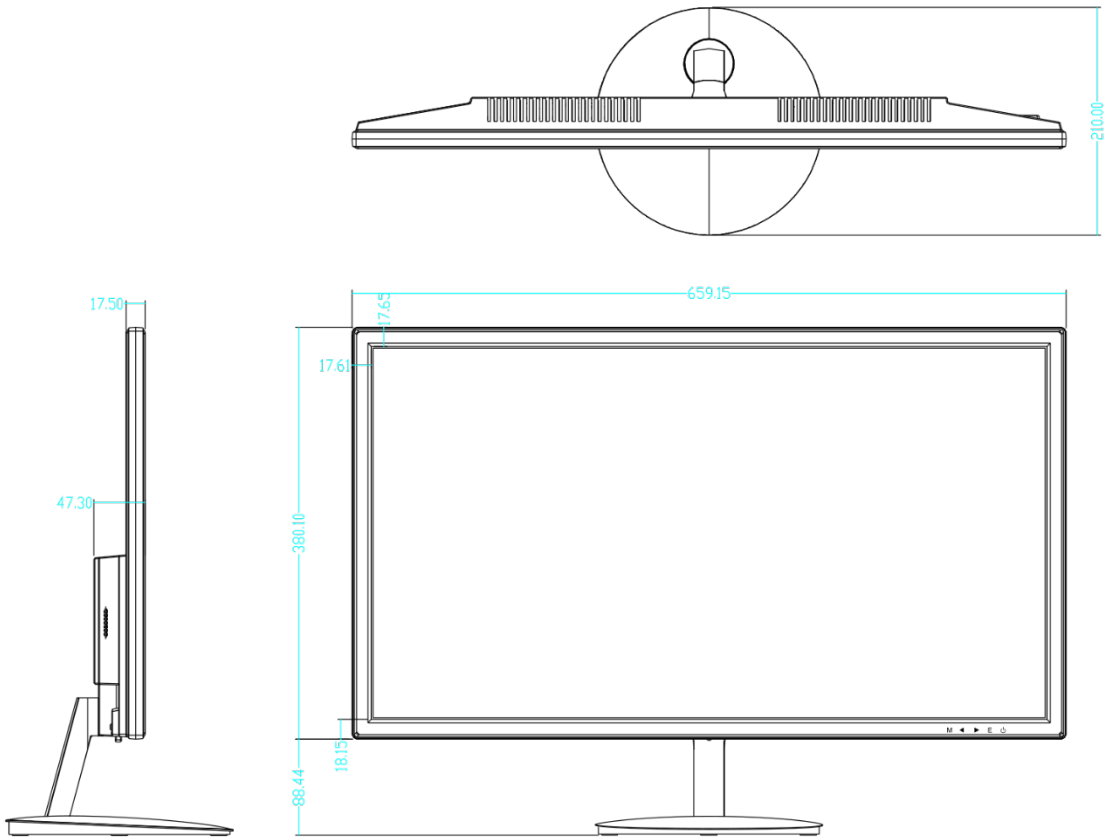
故障かなと思ったら

症状	チェックポイント
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源ボタンを押して、電源が ON になっていますか？ • 電源コードがモニター及びコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。
電源 LED が点灯しているのに画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • ブランクスクリーンセーバーが起動していませんか？マウスやキーボードを動かしてください • 輝度やコントラストが最小になっていないかを確認してください。 • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • コンピュータの電源が入っていますか？他にモニターがございましたら接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画像が乱れている、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をモニターから離してください。 • 電圧は正常ですか？→タコ足配線はおやめください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの解像度は合っていますか。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画面が明るすぎる／暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • 画面（OSD）メニューから明るさとコントラスト設定を調整してください。
映像がぼやけている、または不鮮明である	<ul style="list-style-type: none"> • PC でディスプレイの解像度をモニターの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？ • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。
映像色彩がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • 画面（OSD）メニュー（色温度）で赤/青/緑の色設定を調整してください。 • 画面（OSD）メニューから設定をリセットしてください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
UHD(4K)を表示できません	<ul style="list-style-type: none"> • 本製品は HDMI、DisplayPort 含め最大 3840X2160(UHD)の解像度をサポートします。但し、グラフィックスカードによって 3840X2160 に対応していないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。HDMI または DP ケーブルを利用されますようお願いいたします。
UHD(4K)が表示されますが、30hz までしか出ません。	<p>HDMI 利用時、HDMI ケーブルは 2.0 で間違いないでしょうか。DP 利用時、DP 設定は 1.2 になっていますでしょうか。ケーブルは対応していますでしょうか。</p> <p>グラフィックスカードはご利用のポートで 4K@60hz に対応していますか（4K 対応でも、24hz または 30hz までしか対応していない可能性があります）。</p>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータやオーディオ機器の電源は ON になっていますか？ • オーディオケーブルの接続を確認してみてください。 • 音量調整が小さくなっていませんか？ • Mute（消音）になっていませんか？
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> • ケーブルが正しく接続されていますか？
FRESYNC について	本マニュアルページ 6 をご確認ください。

JN-T2888UHDR/JN-280T4K の主な仕様

Monitor Size		JN-T2888UHDR	JN-280T4K
型番/JAN		4589511182888	4589511162804
液晶パネル	パネル種類	TN	
	サイズ	28"	
	バックライト	LED	
	輝度	300cd/m2(Typical)	
	コントラスト	1000:1	
	コントラスト(DCR)	YES	
	画素ピッチ	0.16mm	
	解像度	3840×2160	
	アスペクト比	16 : 9	
	応答速度 (最大)	2ms	
	視野角	H:170°,V:160° (CR>10)	
	表面処理	非光沢	
	表示色	1.07B sRGB 95%	
	機能	FreeSync	YES
フリッカーフリー (ちらつき軽減)		YES	
ブルーライト軽減モード		YES	
HDCP		YES(2.2)	
HDR10		YES	
信号入力コネクタ 及び表示可能最 大解像度	HDMI1 (HDMI 2.0)	3840X2160@60Hz	
	HDMI2 (HDMI 1.4)	3840X2160@30HZ	
	HDMI3 (HDMI 1.4)	3840X2160@30HZ	
	DP2 (DP 1.2)	3840X2160@60HZ	
音声	イヤホン (出力)	YES	
	スピーカー(内臓)	2W×2	
Power	消費電力	通常 ≤ 34W スタンバイ ≤0.5W	
	AC パワーレンジ	AC 100-240V 50/60Hz	
	電源ライト	電源オン : 青点灯 スタンドバイ : 赤点灯 電源オフ : 消灯	
環境条件	使用温度条件	5℃~40℃	
	使用湿度条件	20%~85%	
Physical	外形寸法 (高×幅×奥行 mm)	469 x 659 x 210 スタンドあり 380 x 659 x 47 スタンド抜き	
	パッキング (高×幅×奥行 mm)	705 x 120 x 490	
	重量 (kg)	約 4.5kg	
	パッキング総重量 (kg)	約 6.3kg	
	チルト機能	-15 +5 (±3)	
	Kensington ロック	YES	
	VESA マウント	100mm×100mm	
コントロール	フロントコントロール	MENU,left,right,Exit,POWER	
	色度モード	ノーマル、暖色、寒色、ユーザー設定	
	ピクチャーモード	スタンダード/省エネ/ムービー/ゲーム/FPS/RTS	
	HDMI 2.0 Cable	YES	
	User Manual	YES	
互換性	Windows 7/8/8.1/10/MAC OS	YES	
保証期間		1年	2年

外形寸法图



JAPANNEXT 総合お客様サポート

TEL: 050-5433-5533

受付時間 10:00~17:00 (定休日: 土日祝祭日)

mail:support@japannext.net

お問合せフォーム

http://japannext.net/?page_id=2092

QRコードを読み取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



株式会社 JAPANNEXT

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 2114-64

